鴨川市立国保病院給食業務委託事業者の選定に係る質問に対する回答

	該当資料	質問内容	回　答
1		プロポーザル実施前に、厨房を見学させていただくことは可能でしょうか。	可能です。ただし、土日祝日を除く13時30から14時30分までの30分間で、期間は令和8年12月4日までとします。
2		現行の勤務シフト表をご提供いただくことは可能でしょうか。	個人情報が含まれるため、提供できません。
3	仕様書　別紙5	各食種の献立表をご提供いただくことは可能でしょうか。	可能です。別添資料をご確認ください。
4	仕様書　6ページ	現在使用されている増粘剤はございますでしょうか。 また、増粘剤の費用はどちらのご負担となりますでしょうか。	現委託事業者が採用している増粘剤を使用し、費用についても現委託事業者が負担しています。 仕様書6(10)⑤でとろみ剤の経費は受託者が負担することとしています。
5	仕様書　2ページ (1)②	個別対応について、現在どのような対応をされていますでしょうか。	アレルギー患者に対しては、アレルギーの度合いにより代替食品の提供をし、嚥下機能低下や食思不振の患者に対しては、都度形態の変更や増粘剤の利用、栄養補助食品の活用等の対応をしています。
6	仕様書　2ページ (1)⑦	メニューサイクルについて、28日以上のサイクルを設定することは可能でしょうか。	原則28日サイクルです。協議により56日以内とすることが可能です。
7	仕様書　2ページ (1)⑨	検食・保存食の費用負担について、協議させていただくことは可能でしょうか。	不可です。仕様書6(1)⑨㈢で、検食及び保存食については請求費用に含まないこととしています。
8	仕様書　2ページ (2)②	食材の地産地消について、国内産・国外産の食材の使用に関する条件や制限がございましたら、ご教示いただけますでしょうか。	可能な範囲で地元食材の活用を求めていますが、近年の原材料費の上昇に伴う物価高騰の影響があり、具体的な条件等は設けていません。
9	仕様書　3ページ (3)⑥	禁止食の種類・内容について、ご教示いただけますでしょうか。 また、嗜好に関する個別対応をされている場合は、その内容についてもご教示いただけますと幸いです。	禁止食品の対応は主にアレルギー対応で、青魚や乳製品除去対応が多い状況です。その場合、アレルギーの度合いにより、他のたんぱく源の食材で代替対応しています。嗜好に合わせた対応は、食事摂取量維持のために主菜の代替等を行っており、肉や乳製品の代替対応が多い状況です。
10	仕様書　4ページ (4)⑤	おやつ提供時に、配茶業務はございますでしょうか。	おやつの配茶が必要です。ただし、現在療養病床を休床しており、おやつの提供はありません。今後、療養病床を稼働する場合があります。
11	仕様書　4ページ (4)⑦	職員様への主食および汁物の提供方法について、ご教示いただけますでしょうか。	職員の主食及び汁物の提供方法は、食堂に配置した炊飯器やスープジャーからのセルフサービスとなっています。
12	仕様書　別紙3の2ページ	糖尿病教室について、実施内容をご教示いただけますでしょうか。	糖尿病予防教室等を実施した場合に、主食量や主菜・副菜量を教材にする場合があり、その日の献立を提供いただく場合があります。その場合の経費は委託者負担とします。
13	仕様書　3ページ (2)⑦	職員食の献立内容をご教授いただけますでしょうか。	仕様書6(2)⑦で、患者と同一献立で常食1600kcalとしています。